

第23回 信州“教育の日” 佐久大会 ご案内

「11月の第3土曜日は信州教育の日」

<大会の願いと重点>

- ・創設の趣旨と大会の願いである「信頼・使命」、「参画・共生」、「教育尊重」の『三つの願い』の具現化を一層目指す。
- ・各構成団体からの参加とともに、一般県民や若い世代の参加を一層進める。
- ・大会を通してその成果を広く県民に発信するとともに、信州“教育の日”の趣旨が全県に広がるように努める。

○三つのねがい

信頼・使命

本県教育に関する諸団体や学校等の一人一人が、その使命を自覚し、本県の教育向上に資するため、教育実践や研究に努めるとともに、よりよい教育環境など諸条件の整備に努め、生涯学習に一層の関心を高め、信頼されるように努めたい。

参画・共生

21世紀生涯学習社会の実現に向けて、お互いの責任（役割）を大事に果たしながら、ともどもに育て合い・生き合う学習活動の場を広め、学校・家庭・地域社会等、生涯における教育の改善・充実に対する関心を高め、生涯学習の振興・充実に努めたい。

教育尊重

広く県民の間に、教育尊重・教育振興の世論を喚起し、自らの自己充実・自己実現を図りながら、心豊かに生き抜く子どもが育つ教育風土の醸成に努めたい。

1 日 時 令和8年11月21日（土） 12:40～15:35（案） 対面参加

2 大会テーマ

「共に学び 共に育つ 環境づくりをめざして」

3 日 程 （案）

時間	12:10 ～ 12:35	12:40～13:00	13:15～14:00	14:15～15:00	15:15～ 15:35
プログラム	受付・ 資料配 布	開会式	分科会 A	分科会 B	閉会式
会 場		ホール	各会場	各会場	ホール
内 容		1 オープニングトーク(2') 2 実行委員長挨拶(3') 3 祝辞(3'×2) ・県教育長 ・佐久市長 4 三行詩贈賞(7') 5 プログラム紹介(2')	・4会場それぞれ2団体が発表 ・参加者は会場を移動せず発表団体が入れ替わります ・第3分科会 A（児童生徒の発表）は数か所に分かれポスターセッション形式で行います。		1 学びのシェア(10') 2 県歌「信濃の国」(5') 3 連絡(2')

物販 エントランスにて 受付開始前～閉会式開始までオープン

4 会 場 佐久市コスモホール

〒384-0303 長野県佐久市下小田切 124 番地 1

TEL: 0267-82-3962 FAX: 0267-82-3986

5 <分 科 会>

		テーマ	概 要	会 場	発 表 者
第 1 分科会	A	～心に種をまこう！！～ 子どもの夢広がるお仕事ゼミ 地域のお仕事から、人・もの・事を知り・学ぶ機会を創出し、子供たちへ学びの時間を提供します	地域のお仕事から、人・もの・事を知り・学ぶ機会を創出し、子供たちへ学びの時間の提供について 地域を知る人と学校とのパイプ役を担うことの必要性・重要性について	会議室 3	佐久平浅間小学校 PTA 北山 浩一 さん 宇治川 紗耶奈 さん
	B	野沢北高校 高校生による地域活性化プロジェクト	高校生の視点で地域の課題をとらえ探究する学びのなかから2グループの発表を予定 「鯉の消費量減少という地域課題に対し、高校生が商品開発と販売を通して解決策を探る」 他		野沢北高校 生徒の皆さん
第 2 分科会	A	つながりがひらく越境する学び コミュニティ・スクール・教育会・PTAの協働を通して	CS、佐久教育会、全佐久 PTA 連合会を、それぞれの組織として捉えるのではなく、子どもの学びを中心に結び直すことで、大人がつながり、よりよい学びや暮らしを提案できる共同体として歩むための試み	会議室 1・2	全佐久 P T A 連合会 会長 田岡 萌 さん 依田 俊一 さん
	B	岩村田商店街「おいでなん処」 「まちづくりから取り組む 子育て支援」	「商店街は、コミュニティの担い手」という視点からの子育て支援と高齢者支援。「子どもの居場所」運営や、通信制高校の運営をする中で痛感している地域が学校を支える必要性。		岩村田本町商店街振興組合 総務理事 寺子屋グループ 代表 細川 保英 さん
第 3 分科会	A	対話で深まる：小・中学生がつくる「探究アウトプット」ステージ	子どもたちの『みんなの意見を聞いてみたい』『助言いただきたい』という気持ちを応援します。参加者からの評価や助言をエネルギーに変えて学びを次のステップへと発展させる場に。	小ホール	佐久地域の児童・生徒の皆さん 予定 臼田小、南牧中、臼田中、浅間中、佐久東中、小海小
	B	「自分達の町を自分達の手でつくる」 アーティストとつくる舞台芸術公演「新しい町のお祭り」	2023 年から開催している佐久地域“舞台芸術の日”です。こどもスタッフを組織し運営・創作を担ってきました。地域で子どもを育てるとは、町の新しい文化をみんなで作るとは…みなさんと考えたいと思います。		佐久地域“舞台芸術の日”運営委員会 大村 麻弥 さん 内村 智子 さん
第 4 分科会	A	佐久地域の学生・ワカモノと大人の協働	佐久平地域まるごとキャンパスは、地域・企業・行政・学校が創り出す「学生・ワカモノ応援プロジェクト」です。事業の仕組みや学生の声を発表します。	大ホール	長野県 NPO センター・佐久平地域まるごとキャンパス事務局 岩井 佑樹 さん 大井 邦子 さん 他学生
	B	「地域の暮らしに学ぶ：人々の生活の場から考える看護と福祉」	佐久大学では地域住民の生活を“学びの場”とし、人々との交流を通して生活者の視点から看護や福祉を考える実習を行っています。分科会では両学部の学生が実習の一部を紹介し、参加者の皆様と意見交換します。		佐久大学の学生の皆さん 看護学部 人間福祉学部

※ 分科会は各会場 A（前半）と B（後半）の 2 部構成となります。

第 3 分科会 A は、児童生徒の探究的な学習の発表となります。数か所に分かれポスターセッション形式で行います。

- 6 主 催 信州“教育の日”実行委員会（構成団体 18 団体）
 長野県教職員組合 長野県高等学校教職員組合 長野県高等学校長会
 長野県高等学校 P T A 連合会 長野県公民館運営協議会
 長野県国公立幼稚園・こども園長会 長野県校長教頭組合 長野県子ども会育成連合会
 長野県社会福祉協議会 長野県私立中学高等学校協会 信濃教育会
 信濃教育会賛助会員会 長野県小学校長会 長野県退職校長会 長野県中学校長会
 長野県特別支援学校校長会 長野県 P T A 連合会 長野県退職公務員連盟

7 共 催 佐久市教育委員会

8 協 賛 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部

9 後 援 長野県議会・長野県教育委員会他 140 団体（予定）